

小範囲に密度高く mcAccess e を活用し 美味しさをいち早くお客様のもとへ

DATA
株式会社 峰寿司
住 所……熊本市昭和町8番22号
T E L……096-360-1888

mcAccess e ご利用開始 …… 1992.07
mcAccess e ヘリブレース …… 2004.10
mcAccess e ご利用台数 …… 25台



峰寿司さまは熊本市内を中心に、お座敷のある店が2店舗、回転寿司店が3店舗、出前専門店、熊本一の規模を持たれる会席料理専門の仕出しセンターの合計7店舗を有されており、寿司以外にも和食、海鮮丼、鉢盛など美味しい料理を提供し続けられています。



昭和46年の創業以来、心がけてこられた「味と心のサービス」にスピードと確実性を加えられてこの業界でトップクラスの業績を上げておられます。多様化した時代の中でお客様のニーズにいかに対応するか、渋滞する道路、発達する車社会の中でサービスはどうしたら実現出来るのか。

峰寿司様の渡邊茂統括部長様にお話をお伺い致しました。



お話しいただいた
統括部長
渡邊 茂
さま

各店舗の状況把握にmcAccess e が活躍中!!

「7店舗のうち5店舗にmcAccess eを設置し、全グループの通信を中心に使用しています。mcAccess eの通話を聞きながら『〇〇店は今忙しくなっているな。』と事前に本部で判断が出来るので、その店へ早めに応援に行かせることが出来ます。つまりお客様をお待たせしない対応ができるということです。」

現場から応援の要請がくる場合は本当に忙しくなってからですので、それからではどうしようもなくなります。また思わぬ交通渋滞もありますし、そういった場合には早めの状況判断ができるmcAccess e はとても有効です。」と、渡邊部長。



80名収容の大宴会場がある益城支店



mcAccess e を搭載した配達用の車

時代の波はデジタル化へ!!

「正直にいきますと、店舗ごとの配達区域は決まっていますのでアナログでも支障はありません。しかし、世の中はデジタル化の時代です。無線機も替え頃になってきていましたのでこれからの10年、20年先を考えてmcAccess e に買い替えました。」

店内のmcAccess e で指令を出される浜崎さん▶

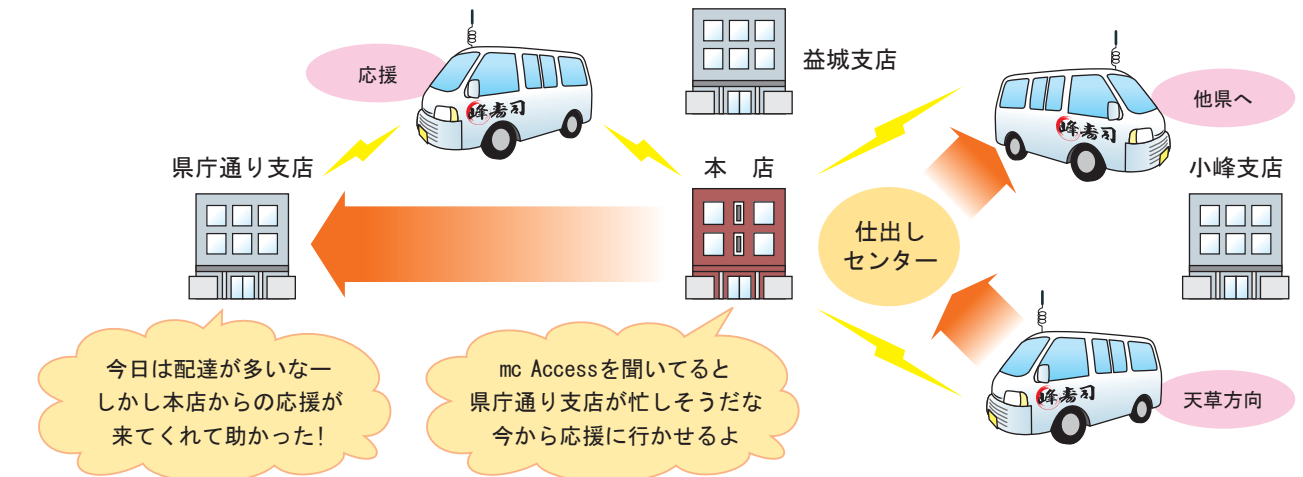


▲配達中の「草野さん」

「仕出しセンターでは、片道2時間ほどのところであれば、どこへでも配達に行きます。mcAccess e の広域ゾーン間通信で天草方面や県外への配達でも確実に連絡ができるようになりました。今までは運転手がmcAccess e で事務所を呼んで、自分の携帯にコールバックしてもらう使い方をしていましたが、道路交通法が改正され、運転中の携帯電話使用に対する罰則規定が追加されましたので、これを機に何回使っても定額制のmcAccess e もっと使うようにしたい。」とのことでした。

mcAccess e を導入された峰寿司さまの事業に取組まれる姿勢は将来を見据えた確かな洞察に裏打ちされていることと感じました。

美味しさをより早くお客様へ



繁栄の秘密はこんなところに?

天草産の天然魚をリーズナブルな価格で提供!

峰寿司さんの魅力の一つは天草産の活きのいい天然魚で握った寿司をリーズナブルな価格で提供されていることです。上天草の樋島漁協さんと提携し、水揚げされたばかりの新鮮な魚、20種以上を直送し店内の巨大ないけすの中で泳がせています。

